

# 軽症、中等症、重症？

— ER 型救急システム —

市民を愛する  
市民に愛される 病院へ



救急の日(9月9日)は、昭和57年に救急医療および救急業務に対する国民の理解と認識を深め、かつ救急医療関係者の意識高揚を図ることを目的として定められました。

## Q 自分が軽症なのか重症なのかわからないため、どのような医療機関へ行けば良いのかわかりません。

救急処置室を意味する英語 **emergency room** の略語を **ER** といいます。従来、救急患者の診療はその程度に応じて、

- ・入院を必要としない軽症患者を診療する初期救急
- ・入院や手術が必要な中等症患者を診療する二次救急
- ・生命にかかわる重症・重篤な患者に対して高度な医療体制のもとで診療を行う三次救急

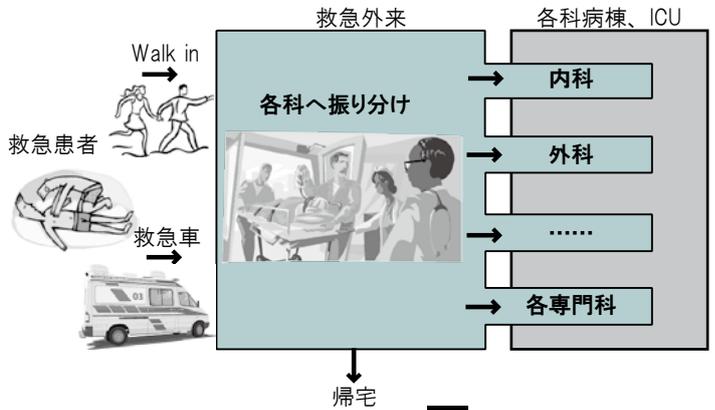
に分けられることが多く、日本ではこれを救急システムに取り入れて運用されてきました。しかし、このシステムだと医療を受ける側の患者は自分が軽症なのか重症なのかわからないため、どのような医療機関へ行けば良いのかわかりません。

**ER 型救急システム**の基本はすべての救急患者に対応する救急初期診療型で、ERで働くERドクター(ER専門医)は全ての科の初期診療を行います。また、walk in(自力で来院された)患者にはトリアージナース(緊急性重症度を振り分ける看護師)が対応し、緊急性の判断を行います。緊急性があると判断されれば、救急車で来院の患者同様にERドクターが初期診療を行うことになります。ERドクターは初期診療後、入院が必要な患者は全てその担当科に振り分け、入院患者や手術には基本的には関与しません。

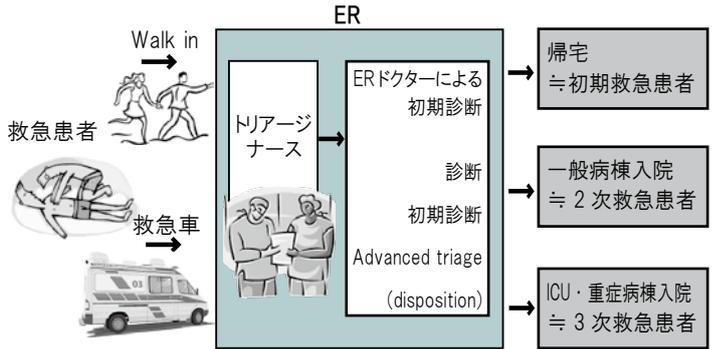
一方、以前より行われている**各科相乗り型救急システム**は各科の救急担当医を集めて救急患者に対応するシステムです。一応、その施設で対応可能な科の救急患者を受け入れることになります。この型は「ER型」と違い、救急外来では全救急患者を横断的に初期診療するシステムになっていません。

各科に振り分けるところから始まり、最初に対応した看護師、研修医などが担当科(担当医)を指定しなければなりません。患者の病状によっては必ずしも専門医の診療が受けられるというものではありません。

### 各科相乗り型救急システム



### ER 型救急システム



**A 当院では**従来からこの各科相乗り型救急システムを導入していましたが、医師不足に伴い担当科(専門科)の日常業務が忙しくなり、救急医療が手薄になる事態が生じるようになっていました。そこで救急外来での初期診療の建て直しと救急医療体制の充実のために、本年4月から救急科専従医(松園先生:本誌4月15号紹介)を配置し、平日昼間は**ER型救急システムを導入**し、かつ荒尾市医師会とも連携して、初期救急は医師会当番医へ、二次・三次救急は当院で受け入れ、円滑でより専門的治療の充実のために職員一丸となって取り組んでいますので安心です。

### 得 人間ドックのご案内

I. 一般人間ドックより、乳がん・子宮がんをのぞいた日帰りコースを、検査の質はそのままに、昨年より更に受診しやすい料金へ変更しました。

【コース】 期間限定日帰りコース

【募集期間】 12月～4月末日

【料金】 25,000円

II. 昨年同期間限定で企画した胃・大腸カメラ日帰りコースを、期間限定から年間を通して受診できるように致しました。

【コース】 胃・大腸カメラ日帰りコース

【料金】 45,000円

※詳細は健康管理センター(☎62-4480)までお問い合わせください。

### 講習会のお知らせ

# どなたでもご参加ください

今回のテーマは

「**心臓病の薬について**」  
「**心臓病と上手く付き合う方法**」



●日時 9月25日(金)午後3時～4時

●場所 健康管理センター内栄養指導室 事前申込不要

【問】総務課企画係 ☎63-1115 (内線511)

## 荒尾海陽中学校の校章・制服が決定しました

### ●校章

平成 22 年 4 月に開校する荒尾海陽中学校（荒尾一中・荒尾二中統合中学校）の校章募集に 176 作品という多数のご応募をいただき、大変ありがとうございました。

応募作品について荒尾美術協会会長 坂田黎様のご助言を得ながら、統合準備委員会総務部会で慎重に審議をした結果、次の作品に決定しました。



【制作者】堀江 豊 様（広島県廿日市市在住）

【制作趣旨】荒尾海陽の「A」と中学校の「中」を基本に、有明海の波頭や昇る太陽を生徒の姿にイメージし、全体のフォルムで「至高・至誠・敬愛」「自主・努力・創造」「豊かさと優しさ」を育てながら希望に向かってチャレンジする姿を表すとともに、無限のひろがり・輝きをイメージしてデザインしました。

### ●制服

荒尾海陽中学校の制服については、学校代表と保護者で構成する「統合準備委員会総務部会制服検討会」において協議をしていただいた結果、次のとおり制服が決定しました。

#### ◆制服のデザイン

男子生徒：黒色の標準型学生服認証マーク付きの学生服とし、カラーはソフトインカラー（ラウンドカラー）とする。ただし、これまでどおりレギュラーカラーも可とする。夏服は白の半袖シャツ、黒ズボンとする。

女子生徒：セーラー服（写真参照）とする。



#### 冬服

色は濃紺  
襟にチェックのライン  
リボンは紺



#### 夏服

上着は白  
スカートは濃紺  
襟と袖口にチェックのライン  
リボンは紺

※市ホームページにカラー写真を掲載していますのでご覧ください。

#### ◆新制服の着用開始時期

平成 22 年度に荒尾海陽中学校に入学する生徒（現小学校 6 年生）から新制服を着用することとします。

#### ◆統合準備委員会総務部会制服検討会メンバー

荒尾第一中学校・荒尾第二中学校の両教頭、両生徒指導教諭、両生徒会代表 3～4 人、荒尾第一中学校校区・荒尾第二中学校校区内の小学校 PTA 代表（会長、保護者 2～3 人）および中学校 PTA 代表（会長、保護者 2～3 人）

【問】荒尾市立小中学校統合準備委員会（荒尾一中・荒尾二中）事務局  
（教育振興課 学校規模適正化推進室）☎ 63-1653